

青少年の自殺を取り巻く環境 —日本とスウェーデンの実情から—

日時：2012年3月3日（土） 13：00～
（受付 12：30～）

会場：同志社大学新町キャンパス臨光館208

発題者とテーマ

山村 りつ（同志社大学社会学部特任助教）

「日本の青少年の自殺の現状について」

アネリ・シルベン・ハングストロン

（ストックホルム大学博士課程院生）

「スウェーデンの自殺と親を亡くした若者のケア」

尾角 光美（一般社団法人Live on代表理事）

「若者と自殺予防～「いのちの授業」の現場から～」

倉西 宏（京都文教大学心理臨床センター、あしなが育英会）

「自死遺児の死別体験と心理的プロセス」

コメンテーター

マツソン・オーセ（ルワー・ベルゲン大学博士課程院生）

司会：引土 絵未（同志社大学社会学部嘱託講師）

大倉 高志（同志社大学社会学部博士課程院生）

（プログラムの詳細は裏面にあります）

この公開セミナーは、財団法人三菱財団社会福祉事業助成金の研究助成を受けて実施しています。

定 員：60名

参加申込：2月27日（月）までにsuicide.and.care@gmail.com宛にお名前とご所属（団体の場合は代表者のお名前・ご所属と参加人数）をメールにてご連絡ください。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

○発表および討論は基本的に日本語で行います。また必要に応じて日本語の通訳も入りますので、お気軽にご参加ください。

主催：同志社大学 自殺とケア研究会（代表：木原活信）

問い合わせ先：Suicide.and.care@gmail.com（担当：山村）

プログラム

13:00 開会のあいさつ

13:05~ 「日本の青少年の自殺の現状—統計データに基づく考察—」
山村りつ・Ritsu Yamamura
(同志社大学社会学部特任助教)

13:20~ "When my father committed suicide – a case study
about adolescent girls bereaved by parental suicide in
Sweden"
アネリ・シルベン・ハングストロン・Anneli Silvén Hagström
(ストックホルム大学 PhD student in social work)

14:50~ 「若者と自殺予防～「いのちの授業」の現場から」
尾角光美・Terumi Okaku
(一般社団法人 Live on 代表理事)

14:05~ 「自死遺児の死別体験と心理的プロセス」
倉西宏・Hiroshi Kuranishi
(京都文教大学心理臨床センター、あしなが育英会)

14:20~ 休憩

14:30~ 質疑応答
司会：引土絵未・Emi Hikitsuchi (同志社大学社会学部嘱託講師)
大倉高志・Takashi Okura (同志社大学社会学部博士課程院生)
コメンテーター：マツソン・オーセ・Ase Mattson
(ルウエー・ベルゲン大学博士課程院生)

15:10 閉会のあいさつ

アクセスマップ

